

お知らせ 開創大法要について



令和8年4月28日(火)にご本山で厳修されます開創大法要に、お同行様と一緒にマイクロバスを借りて参拝を計画しております。

お一人でも多くのお同行様のご参拝をお待ちしております。

ご参拝希望のお同行様は、18日迄にお申し込み下さい。

尚、当日は5時に集合し、揃い次第、出発を予定しています。

信心の拠り所となるお寺を建立したいという同行の願いが実を結び、大正10年4月28日に佐賀県基山の地に瀧光徳寺が開創されました。

身語正二世覚照猊下はよく「この地は、仏様から霊地として授けられた土地で、お上人様に大願大行を積んでいただいたところだ。

足を踏み入れるだけでも功德を授けられるそんな霊場なのだから大切にさせていただかんといかんばい」と、語られていました。

同行にとってかけがえのない修行の場である大本山瀧光徳寺を授けていただいたことに感謝し、その開創を祝う開創大法要が厳修されています。

ご報告 高野山大圓院藤田住職の法印転衣式



高野山真言宗の別格本山大圓院、現住職の藤田光寛大僧正がこのたび「高野山第527世寺務検校執行法印(じむけんぎょうしぎょうほういん)大和尚位」に昇進されました。そして3月11日には、高野山真言宗の総本山金剛峯寺の大広間において約500名の参列者が見守るなか、「法印転衣式」が厳修され、一年間の法印職の成満を願う「松三宝(まつさんぼう)の儀」(写真)などが古式にのっとり厳かに執り行われました。

法印とは、高野山真言宗の最高位の僧職といわれ、お大師様(弘法大師)の名代として1年間、高野山内の重要な法会の導師を勤められます。

皆様の声を大募集！ おすがり行についてご意見をお聞かせください！

今年度、新たな取り組みとして、おすがり行をさせていただくことになりました。このおすがり行はお行をされる皆様が心から身語正のご縁をいただいて本当に良かったと思っただけのような行事に成長させたいと願っております。是非、皆様のご意見とご感想をお聞かせ下さい。よろしくお願い致します。ご意見は篤志箱にお入れいただいても結構です。

編集後記

今年も桜の美しい季節となりました。千手の親様もさぞお喜びのことでしょう。お参りさせていただくたびに微笑んでいただくとが何よりもありがたく、希望と勇気に繋がります。

おすがり行のご案内

第1日曜日午後1時、毎月10日
20時(基本・月2回、例外有り)

宗祖覚恵上人は、身語正の信心を「病気さえ治れば、あるいは願い事さえかなえばよいというものでない。仏様の心に沿った生き方をすることがすべての道が開けるもと。人を喜ばすために、人に尽くすために生きることが仏様の心。そのためにはお行を欠かしてはいかん。お行を続けていくことが、仏様から離れないことであり、実りある人生を授かるもと」と説いて、多くの信徒を人間としての真の「やすらぎ」と「幸せ」のある生活へと導いて下さっています。

花まつり：8日(水)終日開催



お釈迦様のご生誕を、甘茶をかけてお祝いする「花まつり」を厳修します。甘茶とお菓子のお分かちもあります。

千手観世音菩薩様の前で



4月3日 田島先生月命日ご供養後撮影